

淺間、秋、括

14
3157
51(14)





甘泉堂梓

上

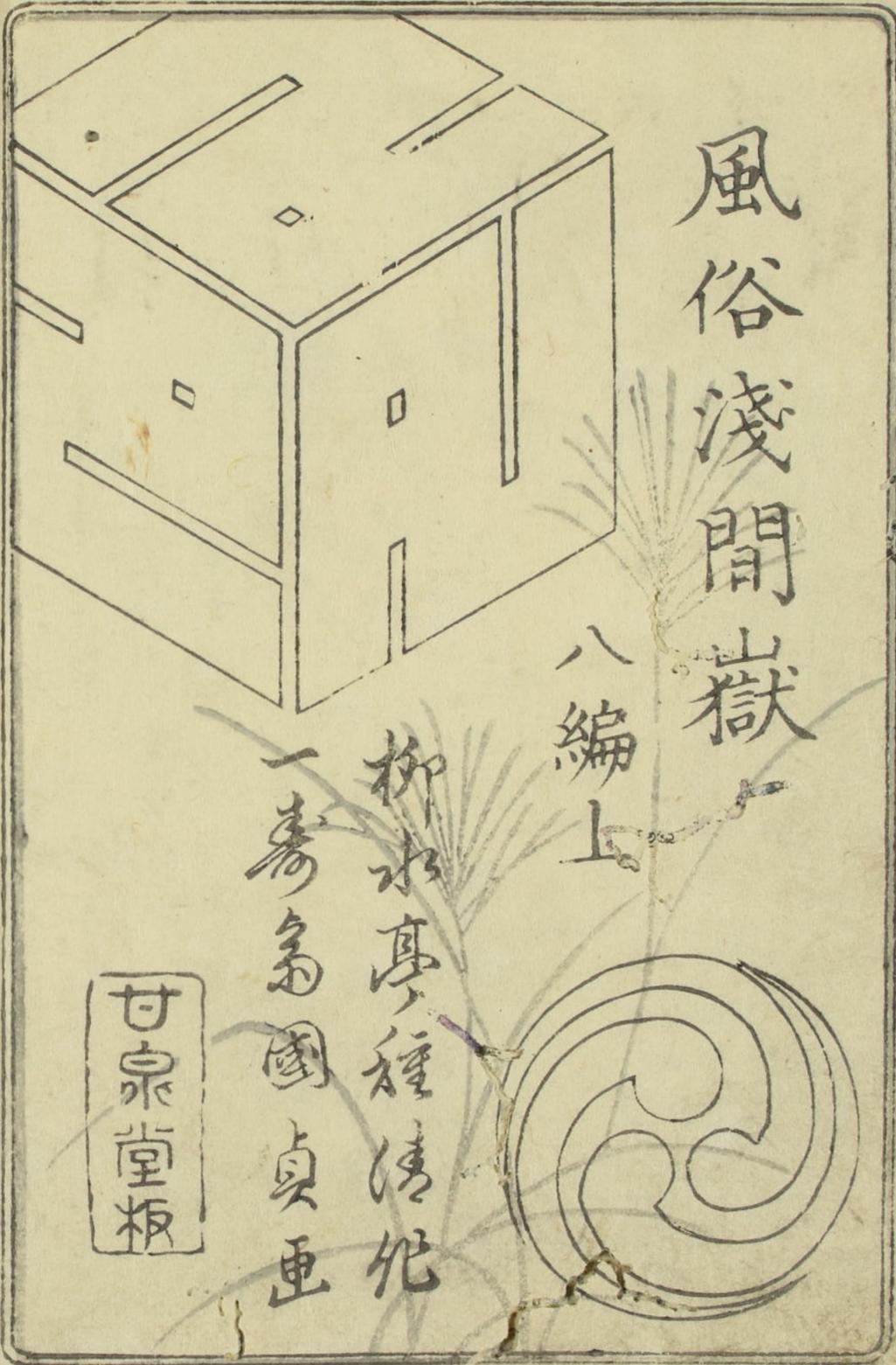
6
14
3157
57
(14)

風俗淺間嶽

八編上

柳水亭種清記
一壽多國貞臣

甘泉堂板



花咲く人々を樂しむ鳥の
泣く人々を喜ぶむ泣笑共
嬉樂を醜く泣く笑ふと時々至ら
難くもあはれしと思ふ千金小
笑を求む放翁の閨情楠公の軍籌
西の妙あると学んば作者が作る
舟才天を頼むる美女の林を動かす
れと智恵も借添を合巻著作小看官を泣せ
言をこころと名を笑ふせしめ
徒時鳥が泣く名と撫子
小字して解味に序

安政六繪
己未春
柳水亭種清記

淺間嶽八編

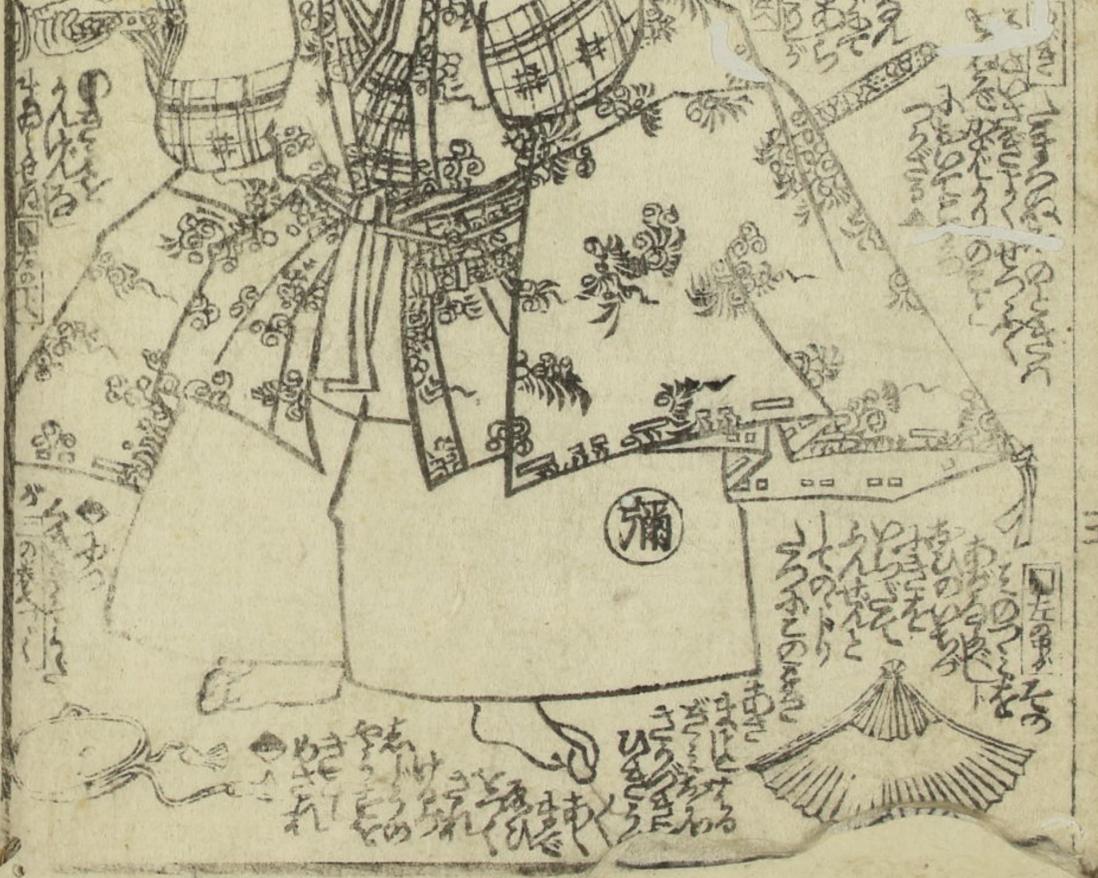
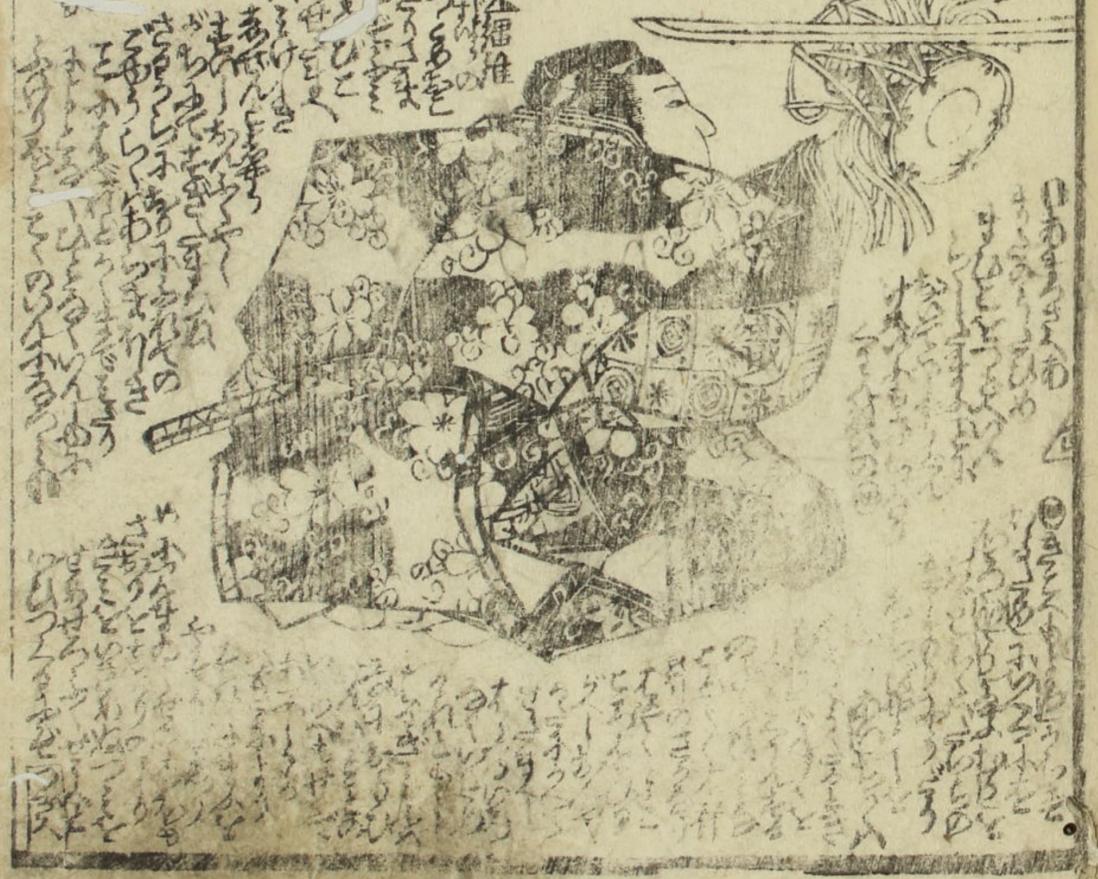
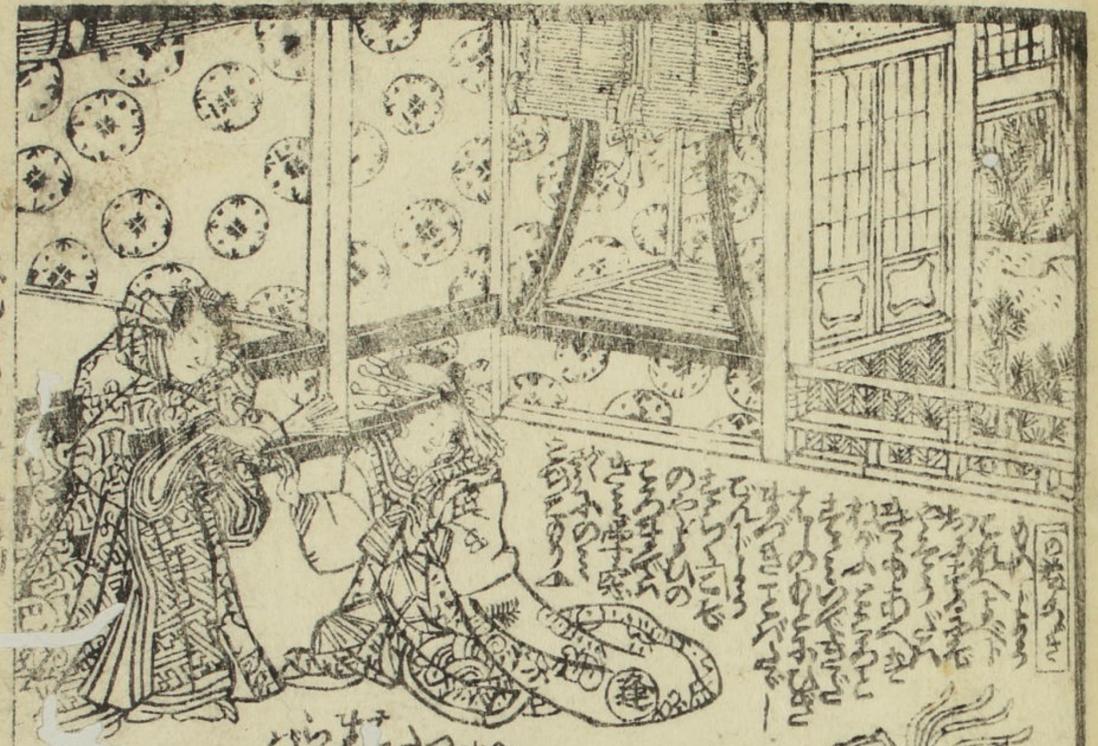
淺間良治



遊樂養女寄屋



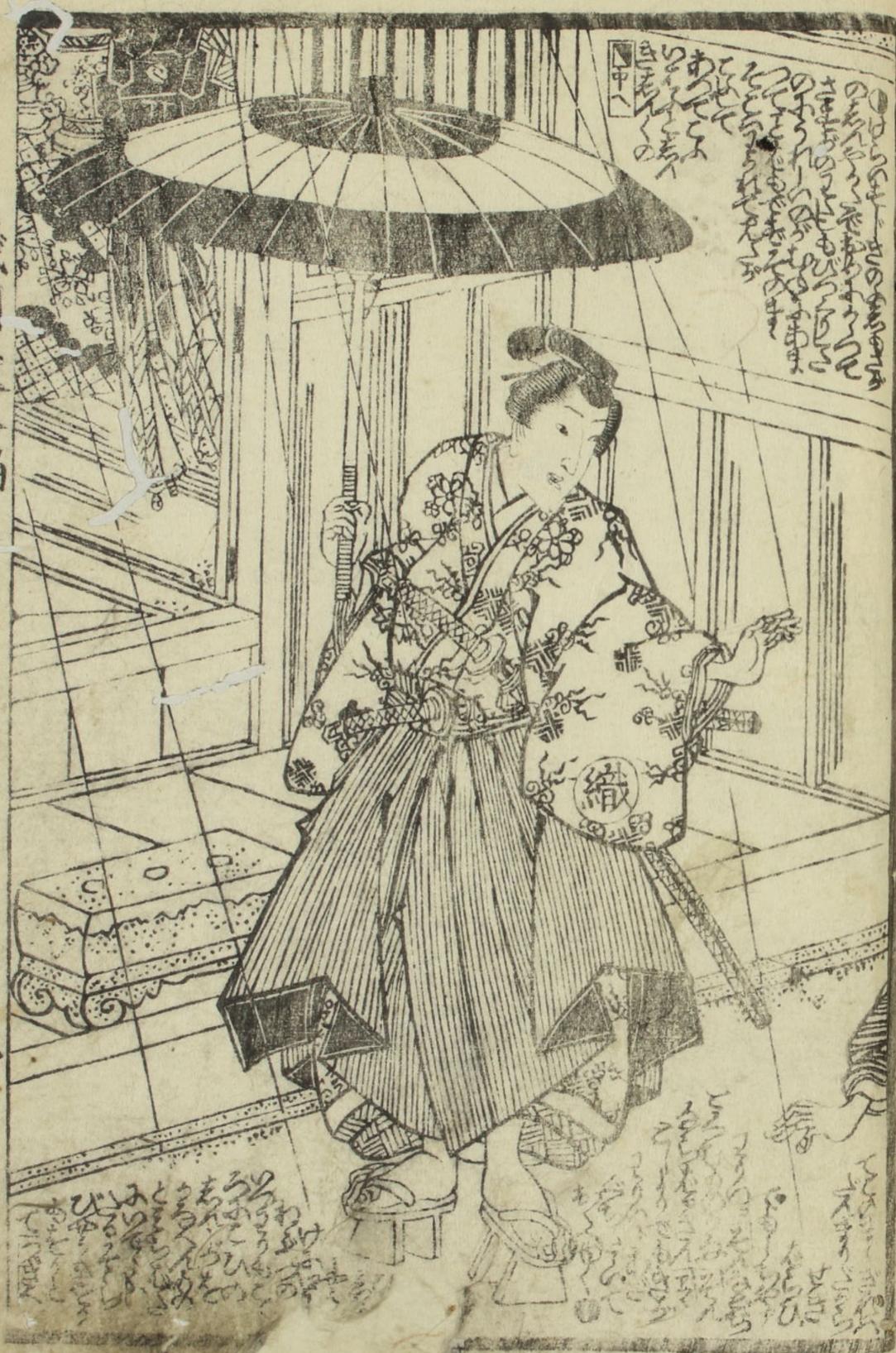
淺間良治



海開掃ノ鏡

五





二頁成行刊

清道中
...

黄金水大壺

...

甘泉堂

...

種清作國貞画



...

...

海書
青洲

...

